



日 口 交 流

発行: 特定非営利活動法人日口交流協会

E-mail: nichiro@nichiro.org

Home Page: <http://www.nichiro.org>

〒106-0041 東京都港区麻布台3-4-14

麻布台マンション401号

Tel: 03 (5563) 0626 Fax: 03 (5563) 0752



大使館友禅教室の再開

笠原 以津子

コロナの影響で、3月からお休みだった大使館教室が9月23日から再開されました。私はカルチャーセンターなど数箇所まで教室をしておりますが、大使館でロシアの方にお教えるのはとても大切にしておりますので再開は大変嬉しかったです。半年のブランクを全く感じさせない皆様の筆の動きに感動し、更に嬉しくなりました。季節に合った菊を描いて頂きましたが、今回は桜が描きたいと仰いました。「この時期に桜を・・・」日本人は描くものも割と季節に拘りを持ちますがロシアの方は今描きたい物を描く。日露の違いを感じます。

大使館教室再開と同じ頃、『ハバロフスク日本センターの北村さんから「ロシアと日本のコラボ制作の企画があり、作家を探してる」というお話がありました。如何ですか?』と千葉さんが声をかけてくださいました。ハバロフスクの伝統と日本の伝統をコラボ、とても面白そうと二つ返事をいたしました。コロナの影響で、日程的なズレがあるようですが、商品化に向けて展示会に出すそうです。日本らしい柄・・・色々と考えました。浮世絵・歌舞伎・相撲・江戸玩具・・・。その中で、伝統色をおおいに出せる伝統柄を提案しようと思えます。

ロシア関係の仕事をしていると、ロシアのことを知ると同時に、改めて日本の事を知ることができます。長年友禅をし花を中心に柄を描いてきましたが、頭の中で少し着物に多く描かれる花についてまとめてみました。着物に描かれる花で圧倒的に多いのは菊と梅。続いて牡丹・桜・松・紅葉・藤・菖蒲の順でしょうか。萩、薄、女郎花なども立派な脇役を務

めてくれます。桜では、しだれ桜が圧倒的に多いのですが、これも友禅が京都発祥だからかもしれません。また、振袖や訪問着では四季の花を取り入れることがほとんどですが、茶道をされている方からは、その季節限定の柄の注文が圧倒的に多いのです。紅葉だけを着物全面に描いた時は、布巾や手が染料で紅葉(こうよう)の日々が続きました。

大使館教室では、よく素朴な質問をされます。毎年暮れには「お正月柄」を描いて頂いてますが、門松、鏡餅など、意味や由来を聞かれます。そして、鏡餅とお雑煮のお餅、お月見のお団子は違うのか、など。日本人には当たり前で、疑問も持たずにいるものでも、外国の方にとって不思議なものでしょう。

日本人が日本の事を知っているかというところでもなく、私などは知らない事が多く、勉強させていただいています。当たり前に見ている日本の物を学ばなくてはいけないと感じます。千葉さんが日本文化に卓越していらっしゃるの、通訳だけでなく、とても支えられて助けて頂いています。

私は友禅で依頼を受けると、まず、依頼を受けた柄(花・小物etc)について徹底的に調べます。「よくわからない」では自信を持って描けないのです。今注文を受けているのは南天柄の帯。南天も友禅の柄にたまに登場し、何度か描きましたが、久々なので調べました。

『日本では南天は鎮咳の生薬として、又「難転(難を転じて福となす)」に通じることから、縁起木として親しまれてきました。戦国時代には、武士の鎧櫃(よろいびつ、鎧を入れておくふた付きの箱)に南天の葉を収め、出陣の折には枝を床にさし、勝利を祈りました。江戸時代には、「火災除け」「魔除け」として、多くの家の庭に植えられていたとか。こうした習俗は今も日本の各地に残っており、南天は家の鬼門の方角に植えられることが多いようです。』だそうです。なるほど! Google先生ありがとうございます。

お守りを描ける私は幸せですね。心を込めてお描きいたします。大使館の方にも12月に描いて頂こうと思います。

皆様にも、少し早いですが、よいお正月をお過ごしになれますよう心よりお祈りいたします。(理事)

お知らせ

●第72回マトリョーシカ絵付け教室

日時: 2020年11月29日(日) 13:30~16:00

場所: 田町リーブラ2階、学習室C

会費: 3,000円(お好きな教材1セット含む)

講師: 菅野エレナ

●オクサーナ先生と歩くアクーニンゆかりの横浜

日時: 2020年11月8日(日) 13:00~15:00

集合: 桜木町駅東口13:00

会費: 1,000円

*歩きやすいくつでお越しください。

*少人数で実施いたしますので、必ず前もって事務所までお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

●テーマ別ロシア語「おもてなしロシア語」5

日時: 2020年11月1日、15日、12月6日(日) 13:30~16:00

場所: 田町リーブラ、多目的室1

講師: オクサーナ・ピスクノワ

授業料: 会員7,000円 一般8,000円

連絡先: 日口交流協会事務局E-Mail: nichiro@nichiro.org

Tel: 03-5563-0626 Fax: 03-5563-0752

お願い

NPO 日口交流協会では、ロシアでの日本の伝統文化などの紹介、国内でのロシア関連の学習会、ロシア人とのイベント交流など幅広い活動を続けています。これらの活動を一層推進させるために皆様からのご寄付をお願い申し上げます。一口千円からいくらでも結構です。

振込先: 郵便口座 00160-9-66486、加入者: 日口交流協会

連絡先: 日口交流協会事務局 E-Mail: nichiro@nichiro.org

Tel: 03-5563-0626 Fax: 03-5563-0752